

Rotary



## WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2017～2018 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「いま結束のとき！ 目指そう、新たなる境地!!」

ロータリー：  
変化をもたらす

◆会長 中田 専太郎 ◆幹事 谷口 欣也 ◆会報委員長 大原 誠 ◆会報担当 村瀬 祐治

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

&lt;出席報告&gt;

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1148 回	57 名	56 名	45 名	—	80.36%
前々回 1146 回	57 名	56 名	45 名	4 名	87.50%

&lt;点 鐘&gt;

&lt;ロータリーソング&gt;

&lt;四つのテスト&gt;

会長 中田 専太郎  
奉仕の理想

&lt;会長の時間&gt;

会長 中田 専太郎

①一昨日、昨日と三重県伊賀上野の地で、本年度の地区大会が開催されました。当クラブからも沢山の皆様に参加していただき、現地へと行ってまいりました。参加されたメンバーの皆様、本当にお疲れ様でした。後でその話がございますので、楽しみにしております。



また今回は、参加は出来なかったけども、登録のために、多くのメンバーの皆様のご協力いただきましたので、併せて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。大会の間中、「高山中央ロータリークラブ」という呼称が多くなされ、名誉ある大会だったと思いますし、実際多くの表彰状と感謝状をいただくことが出来ました。これも後ほど披露させていただきます。

②10月の第1例会時に、「ロータリーの友10月号」が皆様のお手元に配布されました。誌面には非常に誇らしいことに4ページにわたりまして、画像付きで我が高山中央RCの取材記事が、「和の心、木の文化を大切に、古い町の一番新しいクラブ」というテーマで掲載されました。すべての会員の皆様の記事と画像が紹介されればベストだったのですが、4ページにわたる紙面を持ってしてもそれは叶いませんでした。その点につきましては、どうかお許しをいただければありがたく思います。いずれにしても、掲載されるに至りましては、一席を設けながら色々なお話しをさせていただいたライターの方の岩田一平さん、カメラマンの熊谷武二（くまがいたけじ）さん、それに会員の皆様、及び軽快なフットワークと緻密な取材のプランニングを立案してくれた谷口幹事の手腕に大変感謝をするものでございます。記事の方を読んでおりますと、本当に様々な職種、生き方をしている人達と、高山中央RCを通して繋がっているのだな～と、まるで俯瞰図を見るように再確認することが出来ましたし、それが貴重なことなのだと思感もしました。

本文中にアーボリストとして紹介されておりました直井

さん。随分カッコ良く画像が掲載されました。アーボリズムとは、ロープを使って木に登り、その木に相応しい剪定や時に伐採を行うことで、それこそ、常に周りを俯瞰しながら、樹木や森林を再生させる、素晴らしいお仕事です。おそらく危険性も高いのでは無いかと思いますので、どうか安全には常に留意されながら、お仕事を続けていただきたいと思います。

ご静聴ありがとうございました。

&lt;幹事報告&gt;

幹事 谷口 欣也

◎国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より

・2018-19年夏期派遣学生追加募集のご案内

○ロータリー米山記念奨学会より

・豆辞典

・クラブ米山記念奨学委員長手引き

・寄付マニュアル

・2016年度事業報告書および決算書

・事業報告書統計・資料編

・50周年記念DVD

・50周年記念誌「50年のあゆみ」および

記念グッズ申込みチラシ

・よねやまハイライト211

○大阪船場ロータリークラブ 甚田 隆康 様

・「ロータリーの友」クラブ紹介記事掲載についてのお手紙

○高山西ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

11月3日（金）休会

11月17日（金）12:30～ Café原山

障がい者自立支援事業所見学

&lt;高山市青少年育成市民会議より&gt;

・「家族スナップ写真展および家庭の日図画展」

作品募集並びに広報活動について



高山市海外戦略部 部長 丸山 永二 様

出席・プログラム委員会 委員長 橋本 修

外国人観光客誘客 特別講演会のご案内



去年は式典会場に入れず外で設営しておりました。今年はやが痛くなるまで式典をゆっくり見ることができました。今年度の地区大会報告を3名の方にお願ひしてありますので発表させていただきます。



米山記念奨学委員会 委員長 永井 信二

<国際ロータリー第2630地区 2017-18年度地区大会報告>

米山奨学事業への特別寄付のお願い

1. 村瀬 祐治



<RI表彰> 会長賞



<地区表彰> クラブビルダー賞  
島良明・三枝祥一・平林英一・伊藤正隆



<ロータリー財団表彰>



<感謝状贈呈>

直前地区代表幹事 伊藤正隆  
直前地区会計長 前越路子



## 2. 小出 貴博

新入会員として、今回伊賀にて、地区大会に参加させていただきました。まったくどういったものかも分からないまま参加いたしました。



少し早い朝 6 時 50 分集合し伊賀に向け出発。バスでは主に日本映画のブルーレイをたっぷり見ました。「土竜の唄」「本能寺ホテル」「龍三と七人の子分たち」「新宿スワン」ひとつひとつの映画の概要と見所を説明したいのですが・・・。時間の都合と求められていることが違うので省略いたします。普段時間のない忙しいなか、こんなにじっくりたっぷり映画を見るだけでも、意味はあると思います。

行きは事故渋滞に合うものの、昼食を急いで時間に間に合うよう到着しました。

まずは、今大会の私の主な目的の一つであるロータリーバッジを物色し、今付けていますマグネット式を買い、席につきプログラムが始まりました。

1 日目の基調講演をいただいた高野孫左エ門さんはすごい方で、450 年続く吉字屋（塩屋）の 18 代目ですが、上杉謙信が武田信玄に塩を送ったという逸話の際に、謙信の越後に塩を取りに行き信州に持ち帰ったのが、初代の孫左衛門だそうです。屋号の吉字屋（きちじや）の名前も信玄につけてもらったそうです。講演内容もわかりやすくロータリアンについて語っておられました。「楽しんで、やっていきなさい」といったようなことを言われていました。今回の大会 2 日を通して一番の驚きは、高山中央ロータリーがすごく表彰されていることです。R I 会長賞・クラブビルダー賞など、また感謝状も多くの方がいただいています。この第 2630 地区を支える大きな役割をしているクラブの一つであることを感じました。そんな素晴らしい当クラブが、夜の懇親会になるとあんなことになるとは・・・。皆様知っての通り人間の本性を垣間みる夜でした。コンパニオンさんからは、追加料金をもらわないと合わないというほどでした。コンパニオンを用意していただいた中田会長に感謝します。

そんなこんなで 2 日目は朝から始まります。この日は、金色だけの小さなロータリーバッジを買いました。

記念講演の女性の講師の方は、写真は美人だが実際どうだとか言いながら滞りなく大会は進みます。すばらしく時間ぴったりに進みます。この日は、三重県知事や伊賀市長もみえていて、伊賀牛をぜひ食べてほしいと市長やホストクラブ会長は言われてしました。

さあ、大昼食会です。伊賀牛のステーキは、焼き鉄板 2 枚で、なかなかの大行列で断念しました。

少し食べるものが少なかったこともあります。高山は遠いということで早々にバスに乗り帰りました。無事 5 時半ごろに到着いたしました。

この 2 日間、いろいろな方のロータリーに対する考え方、思い入れを聞くことができ、また、クラブの皆さんと親睦を深めることが出来たことは、意義のある事で、大変いい勉強になりました。少しずつではありますが、皆さんにご指導ご鞭撻いただき、やっていきたいと思っておりますのでよろしくお祈りいたします。

## 3. 伊藤 正隆

### 「昨年と今年の地区大会の違いとは」

昨年のオープニング、ガバナー登場の場面では、スモークを入れながら、音楽・シーン背景など、とても派手であった。また、恋するフォーチュンクッキー（地区役員が総出）を放映など、真似ができませんほどでありました。しかし、上野東 R C メンバー数 35 名で大変だったと思います。



大昼食会の伊賀肉が大行列で食べられなかった、とのことでしたが、最後の時間には、メンバーが帰ってしまい十分に食べることができましたが、飛騨牛の方が 1g の単価が高かったのではないかと思います。

昨年の講師 久野 薫 P G へ講師のお願いに神戸へお伺いした際、久野 P G に高級な神戸肉をご馳走になりましたことを思い出しました。また、R I 会長代理の櫻井賢司さんにお問い合わせに行った際にも東京のニューオオタニにて、たいへん美味しい肉をご馳走になりました。

また、国際ロータリー第 3600 地区ガバナーには昨年よりお付き合いがあり、今年の地区大会に於いてマナーを頂き、剣田 P G とはたいへん近い間柄になりました。

## ～ 他クラブメンバーからのお便り ～

### 高山中央ロータリークラブの皆様

高山中央ロータリークラブの皆様、初めまして。私は、昭和 14 年生まれ、今 78 歳になりました。高山で出生し高山南小学校を卒業し、諸般の事情で大阪に移転し中学（12 歳）からずっと大阪（仕事）奈良（住居）で生活しています。

高山の生活は幼少期の僅か 12 年でしたが、故郷・高山に対して望郷・懐郷の思いが強く、消えることなく現在に至っています。

その高山の「高山中央ロータリークラブ」が「ロータリーの友」に紹介されました。私にとっては大変うれしい事で記事を何回も読み返しました。

また、活動の様子や会員皆様の職業等、興味深く読ましてもらいました。他郷から来られた「海老沢玲子さん」「益田大輔さん」高山に好意を持って頂いている様子を重ねて嬉しくなります。

私は「大阪船場ロータリークラブ」の会員（チャーター）ですが、この記事を読んで大変喜んでるロータリアンが離れた大阪に居るよ、と言う事をお伝えしたくてこの一文に及びました。例会日が月曜の様子などで、機会があればメーキャップさせて頂きたく思っています。（ちなみに私のクラブも月曜例会です）

参考に私のクラブの会報を送らせて頂きます。

皆様のご活躍を祈念申し上げますと共に、今後よろしくお祈り申し上げます。

平成 29 年 10 月 4 日  
大阪船場ロータリークラブ  
会員

## &lt;ニコニコBOX&gt;

2 日間の地区大会に参加のメンバーさんお疲れ様でした。会長・幹事さん、大変お世話になりました。本日の、地区大会報告発表者の皆様よろしくお祈いします。 **橋本 修**

昨日の地区大会でクラブビルダー賞を頂いた上、劔田直前ガバナーより感謝状を頂きました。ありがとうございました。 **伊藤 正隆**

ロータリーの友への掲載・R I 会長賞受賞ありがとうございました。 **劔田 廣喜**

地区大会で無事、地区決算を承認して頂きました。やれやれです。ありがとうございました。 **前越 路子**

学会で東京に居ましたので地区大会に参加できずすいませんでした。参加された皆様の話を聞いて、東京に行っていて本当に良かったです。 **周 信夫**

先日、とある所で飛驒の考古字の話題となり、二木酒造 7 代目の二木長嘯氏の話が出ました。長嘯氏は、石器収集で有名ですが円山応挙とも親交があったとの事。この時代は若冲も同じ京都に住んでいたわけですが、その辺の格調高い話があれば是非披露して下さい。 **鶯塚 英雄**

妻の誕生日に花をありがとうございました。 **和田 良博**

結婚記念日の花を頂きありがとうございました。 **内田 茂**

申し訳ありません。本日早退させていただきます。 **西倉 良介**

所要で早退します。すいません。 **岡崎 壮男**